MIZUHO

One MIZUHO

金融市場部 為替営業第二チーム

みずほCustomer Desk Report 2023/11/29 号(As of 2023/11/28)

. , , , ,			-,, -	,,,	, ,
【昨日の市況概要	!]	_		公示仲值	148.14
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	148.41	1.0960	162.55	1.2632	0.6614
SYD-NY High	148.83	1.1009	162.88	1.2715	0.6666
SYD-NY Low	147.33	1.0935	162.00	1.2608	0.6597
NY 5:00 PM	NY 5:00 PM 147.45 1.0993		162.07	1.2695	0.6650
	終値 (前日比)			終値	(前日比)
NY DOW	35,416.98	83.51	日本2年債	0.0500%	▲0.0100%
NASDAQ	14,281.76	40.73	日本10年債	0.7500%	▲0.0200%
S&P	4,554.89	4.46	米国2年債	4.7405%	▲0.1487%
日経平均	33,408.39	▲ 39.28	米国5年債	4.2804%	▲0.1313%
TOPIX	2,376.71	▲ 5.05	米国10年債	4.3226%	▲0.0668%
シカゴ日経先物	33,295.00	▲ 240.00	独10年債	2.4935%	▲0.0600%
ロント、ンFT	7,455.24	▲ 5.46	英10年債	4.1675%	▲0.0400%
DAX	15,992.67	26.30	豪10年債	4.5030%	▲0.0770%
ハンセン指数	17,354.14	▲ 170.92	USDJPY 1M Vol	8.78%	0.49%
上海総合	3,038.55	6.85	USDJPY 3M Vol	8.56%	0.27%
NY金	2,040.00	27.60	USDJPY 6M Vol	8.69%	0.14%
WTI	76.41	1.55	USDJPY 1M 25RR		Yen Call Over
CRB指数	273.67	3.19	EURJPY 3M Vol	8.21%	0.13%
ドルインデックス	102.75	▲ 0.45	EURJPY 6M Vol	8.54%	0.09%

東京時間のドル円は148.41レベルでオープン。海外時間の米金利の低下に伴うドル売りの流れが継続し、朝方から昼過ぎにか けては円高ドル安基調で推移。スポット取引の決済日が月末であったことも円買いを後押しした模様で、ドル円は148円を下	
抜け一時147.97を付けた。しかし、昼過ぎから夕方にかけては、じりじりと値を戻す動きが強まる中、結局148.24レベルでク	
ロース・した。	

ロント・ン市場のト・ル円は、148.24レヘ・ルでオープン。特段の新しい材料がない中でアシ・ア時間からの円高巻き戻しか、148.83まで買い戻され、結局148.52レヘ・ルでNYに渡った。

東京市場のドル円は148円台半ばでスタート。月末フローに絡んだ本邦勢による円買いが先行し、ドル円は一時147.97まで下落。円買い一巡後は、徐々に切り返し、148.83まで戻すも、その後失速し148.52レベルでNYオープン。朝方は米金利低下を横目に、ドル円も軟調な展開が続き、148.20付近まで付近まで反落。続いて発表された米コンファレンスボード消費者信頼感指数 ヘッドラインは予想を上回るも、直後にウォラーFRB理事が「政策が好位置にあるとの確信強めている」、「米第4四半期GDPは1-2%になる見通し」等とのハト派発言を受け、ドル売りが優勢となり、147.33まで続落。午後は米金利が低水準で推移する展開が上値を抑え、147.50近辺を中心とした上値重い値動きが続き、147.45レベルでクローズ。 一方、ユーロドルは1.0951レベルでNYオープン。午前中は米金利が大幅低下する中、ユーロドルは底堅く推移し、約4か月ぶりに心理的節目の1.10台に乗せ、1.1009まで続伸。午後は1.0980近辺まで小幅反落する場面も見られたが、引き続き高値圏での小動きが続き、1.0993レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:加藤•松木

ン

【昨日の指標等】

Time

09:30

16:00

豪

独

Date

11月28日

	結果	<i>予想</i>
10月	-0.2%	0.1%
12月	-27.8	-28.2

11月29日 00:00 米 コンファレンスホート・消費者信頼感 11月 102.0 101.0 00:00 米 リッチモンド連銀製造業指数 11月 -5.0 1.0 00:00 米 ウォラー理事 講演 「政策が好位置にあるとの確信強めている」

Event

小売売上高(前月比)

Gfk消費者信頼感

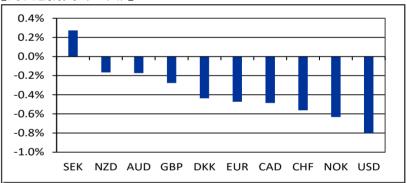
【本日の予定】

Date	Time		Event		<i>予想</i>	前回
11月29日	19:00	欧	消費者/鉱工業/サービス業信頼感・確報	11月	-/-9.0/4.5	-16.9/-9.3/4.5
	22:00	独	CPI(前月比/前年比)·速報	11月	-0.1%/3.5%	0.0%/3.8%
	22:30	米	卸売在庫(前月比)•速報	10月	0.2%	0.2%
	22:30	米	GDP(年率/前期比)	3Q S	5.0%	4.9%
	22:30	米	個人消費	3Q S	4.0%	4.0%
11月30日	04:00	米	ベージュブック	_	_	-

【ドル円相場】

【対円騰落率(日次)】





【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	146.50-148.00	1.0950-1.1500	161.00-163.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は147円台まで水準を切り下げる展開となった。北米時間にウォラー理事のハト派的な発言を受け、 ドル売りが加速し147.33まで下落。その後も上値は重く、同水準でクローズ。

本日のドル円は上値重い展開を予想。日本時間では特段材料がない中、昨日の流れを引き継いだドル売り優勢の展開となりそうだ。北米時間にはベージュブックの発表が予定されており、各地域の景気動向等は12月米 FOMCの金融政策を左右する可能性がある。景気減速が示されれば、米金利低下とともにドル円はさらに下落するだろう。

